ゴルフ場における芝の農薬使用基準

2 病害の防除薬剤、使用方法及び使用上の注意事項

日本芝 ベントグラス 疑似葉腐病。 を展開時期 を表現して、 をまれる。 をまれ (ブラ 散布量・方法 クリ シウム病 農薬名 その他の適用品種 使用回数 希釈倍数 (記載のない場合は 使用上の注意事項 (農薬の種類) (病害名) 平方メートル当たり) ング '病▶ ウ病核 葉 はの 葉 病 病葉枯 病 症 跡 ポ 葉 病 病 2回以内 1000~2000倍 0.3リットル散布 根雪前 ブルーグラス(雪腐小 粒菌核病) イカルガ35SC 発病初期 (チフルザミド水和 2000倍 0.5リットル散布 発病初期 3000~4000倍 1リットル散布 発病初期 333~667倍 0.1リットル散布 発病初期 0.1リットル散布 6回以内 100倍 発病前~ 1. 水産動植物に影響を及ぼす恐れ 発病初期 があるので、河川、養殖池等に飛 インターフェースフ 散、流入しないよう注意する。 2. いちご、なしに対して薬害を生 ロアブル(イプロジ オン・トリフロキシ じるおそれがあるので、付近にある 250倍 0.5リットル散布 発病前へ ストロビン水和剤) 発病初期 場合はかからないように注意する。 3. 眼、皮膚に対して刺激性がある ので、注意して使用する。 3回以内 1200~1600倍 100ミリリットル散布 発病初期 1200倍 100ミリリットル散布 発病初期 ごミュータ゛ケ゛ラス、 フ゛ル・ [゛]ラス、 ペレニアルライグラ エメラルドDG(ボ 1. 眼、皮膚に対して刺激性がある マ(ダラースポット病) スカリド水和剤) ので、注意して使用する。 3000~4000倍 250ミリリットル散布 発病初期 500ミリリットル散布 6000~8000倍 発病初期 6000倍 500ミリリットル散布 発病初期 8回以内 300~500倍 0.5~2リットル散布 発病初期 1. 水産動植物に影響を及ぼす恐れ オーソサイド水和剤 があるので、河川、養殖池等に飛 300~800倍 1~2リットル散布 発病初期 80(キャプタン水 散、流入しないよう注意する。 和剤) 2. 眼、皮膚に対して刺激性がある 500~800倍 1~2リットル散布 発病初期 ので、注意して使用する。 2回以内 1000倍 0.2リットル散布 発生前~ 発生初期 オブテインフロアブ 1. 水産動植物に影響を及ぼす恐れ 666~1000倍 0.2リットル散布 発生前 があるので、河川、養殖池等に飛 ル(ペンフルフェン 発生初期 水和剤) 散、流入しないよう注意する。 666倍 0.2リットル散布 発生前 発生初期

平成28年12月31日現在

			ı		1					日本	44-										08.1	/トク	/= -	,					1	Т
農薬名 (農薬の種類)	毒性	使用回数	希釈倍数	TAY (Watch)	使用時期	病ず	葉腐病(春はげ	似葉腐病(象の足	バー	病(ラージパッ	葉腐病(ブラウンパッチ)	ピシウム病	フェアリーリング病	ヘルミントスポリウム葉は	立枯病(ゾイシアデクライン)	コーイン かんぱい 、赤焼病	Ű	かさ枯病	立怙病(テイクオールパツチ)	炭疽病	ウレ	ピシウム病	J フ J オ J リ	褐色雪腐病	小粒菌	紅色雪腐病	П 	デソドスポソト病ドレクスレラ葉枯病	(病害名)	使用上の注意事項
		8回以内	2000倍	0.25~0.5リットル散布 0.25リットル散布	発病初期 休眠期前	С					Н		-					-			Н					Н				
				0.239 9 F/V fX/II	発病初期					0	Н		+								Н		+			Н				†
ガイア顆粒水和剤				0.5リットル散布	根雪前																				0				ブルーグ・ラス、ライグ・ラス (雪腐小粒菌核 病)	
(ペンチオピラド水					秋~春期																						0		7137	1. 眼、皮膚に対して刺激性がある ので、注意して使用する。
和剤)					発病初期			()				0							0	0	())	バミュータグラス(ダラース ポット病)	ので、任息して使用する。
			400倍	0.1リットル散布	根雪前発病初期																				0				ブルーゲラス、ライグラス (雪腐小粒菌核 病)	
		8回以内	125倍	0.25リットル散布	根雪前						Н					+		+			H		+			0				
			300倍	1リットル散布	根雪前																					0				
カシマン液剤(イミ			500~1000倍	0.25~1リットル散布	発病初期						Ш					_					Ш					ш				1. 眼、皮膚に対して刺激性がある
ノクタジン酢酸塩液 剤)			500倍	0.5~1リットル散布 0.5リットル散布	発病初期 発病初期			\vdash			Н		(0		-					Н		()		H				ので、注意して使用する。
) ii)				1リットル散布	発病初期																П					П			バミューダグラス (ヘルミン トスポリウム葉枯病)	
グラコーン水和剤 (チオファネートメ		8回以内	400~600倍	1リットル散布	発病初期											0			C		0	0							, , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	1. 夏期高温時に連用散布すると、薬害を生ずるおそれがあるので注意
チル・ホセチル水和 剤)			500倍	1リットル散布	発病初期															0										する。 2. 眼、皮膚に対して刺激性がある ので、注意して使用する。
		3回以内	250倍	0.5リットル散布	発病前																								ライグラス(いもち	
			300~500倍	1リットル散布	休眠期前		0				H		+					+			H					Н			71/1/	
グラステン水和剤					根雪前																				0	0			ブルーグ・ラス (雪腐小 粒菌核病、紅色雪 腐病)	1. 水産動植物に影響を及ぼす恐れ
(イソプロチオラ ン・フルトラニル水	 	8回以内		0.2リットル散布	発病初期						口										0					П				があるので、河川、養殖池等に飛
和剤)			300~500倍	10リットル散布	発病初期			H			Ц		_[\perp			Ц					П				散、流入しないよう注意する。
				1リットル散布	発病初期					0							0				0								^゙ミューダグラス(カーブ ラリア葉枯病、^ルミントス ポリウム葉枯病)	
			300~600倍	10リットル散布	発病初期						Н		0			1		_			Н		_			Ш			- 142 (516)	
	++	4回以内	500倍 15~20g/平方メー	1リットル散布 散布	発病初期 発病初期			(J		Н		-					-			Н					Н			ライグラス(さび病)	
グラステン粒剤(イ ソプロチオラン・フ		TEIN 1	トル 40~60g/平方メー トル		根雪前					0															0	0			ブルーグラス (雪腐小 粒菌核病、紅色雪	1. 水産動植物に影響を及ぼす恐れ があるので、河川、養殖池等に飛
ルトラニル粒剤)			40g/平方メートル	散布	発病初期						Н		0								${oxdot}$								腐病)	散、流入しないよう注意する。

				1	1	I				日本	步				l I					べい	/ トカ	ブラス						T	1
農薬名 (農薬の種類)	毒性	使用回数	希釈倍数	散布量・方法 (記載のない場合は 平方メートル当たり)	使用時期	赤焼病	とはけ	似葉腐病(象の	タラー スポット病	葉腐病(ラージパッ	葉腐病(ブラウンパッ	ピシウム病	トスポリウム葉はンイシアラクライ、	古房 グインアデカライクロティッ クリングスポッ	赤焼病	リアオ	立杜痱(テイクオールハッチ)	ダラースポット病	炭疽病	ウレ	ピシウム病	フェアリーリング病	褐色雪腐病	雪腐小粒菌核病	紅色雪腐病	疑似葉腐病(イエローパッチ)	ドレクスレラ葉枯病	(病害名)	使用上の注意事項
		5回以内	1000倍	1リットル散布	休眠期前 及び萌芽		С	П																	П				
グランサー水和剤					が 秋~春期 発病初期										Ц											0			1. 低温期散布(秋~春期散布)以
(トルクロホスメチ ル水和剤)			200倍	0.2リットル散布	根雪前			Й							П									0					- 外では、西洋芝にはかからないよう - にする。
			500~1000倍	1リットル散布	発病初期 発病初期			++		0	Н				Н										Н			-	1
			500~750倍	0.5~1リットル散布	根雪前						П				П									0	П				
		E 11 11 4	500倍	0.5リットル散布	発病初期			ш		0	Ш																		
		5回以内	1000倍	0.25~0.5リットル散布	発 柄					0					Ш														
グリーンエイト顆粒 水和剤 (トルクロホ スメチル・ポリオキ シン水和剤)				0.5リットル散布	秋~春期 休眠期前 及び萌芽 前 発病初期		С												0							0			
			500倍	0.25リットル散布	発病初期			H		0	Н		J		Н										Н				1
グリーンドクター 2 (銅水和剤)		-	500倍	0.5リットル散布	発病前											(0												1. 水産動植物に影響を及ぼす恐れがあるので、河川、養殖池等に飛散、流入しないよう注意する。 2. ペントグラス使用時は、芝地下部への障害をもたらす恐れがあるため、晩秋期又は早春期のいずれかの年1回使用に留める。 3. 眼、皮膚に対して刺激性があるので、注意して使用する。
グリーンビセットD F(ホセチル水和 剤)		8回以内	200~400倍	400ミリリットル散布	発病初期										0						0								1. 夏期高温時に連用散布すると、 薬害 (黄化) を生ずるおそれがある ので注意する。 2. 眼、皮膚に対して刺激性がある ので、注意して使用する。
グリーンワークWP (シアゾファミド・		6回以内		0.25リットル散布	発病初期										0				0	0	0								1. 水産動植物に影響を及ぼす恐れ があるので、河川、養殖池等に飛 散、流入しないよう注意する。
ポリオキシン水和 剤)			2000倍	0.5リットル散布	発病初期															0	0								2. 眼、皮膚に対して刺激性がある ので、注意して使用する。
グリンオキシラン水 和剤 (キャプタン・		5回以内	300~500倍	1~2リットル散布	発病初期															0									1. 水産動植物に影響を及ぼす恐れ があるので、河川、養殖池等に飛
有機銅水和剤)			500倍	1~2リットル散布	休眠期前		С																						散、流入しないよう注意する。

農薬名 (農薬の種類)	毒性	使用回数	希釈倍数	散布量・方法 (記載のない場合は 平方メートル当たり)	使用時期	赤焼病	葉腐病(春はげ症)	似葉腐病(象の足	ゾー	日	葉腐症	シウム病	フェアリーリング病	ルミントスポリウム葉は	一沽病(ゾイシアデゥクロティックリンク	赤焼病	かさ枯病	立枯病(テイクオールパッチ)	ラースポント	べ 葉腐病(ブラウンパッチ)	と ピシウム病	フェアリーリング病	ヘルミントスポリウム		紅色雪腐病	(イエロ	デッドスポット病	ドレクスレラ葉枯病	その他の適用品種 (病害名)	使用上の注意事項
		6回以内	1000倍	0.2~0.25リットル散布 0.25リットル散布	休眠期前 発病初期		0	0 0			Н				0	H	\dashv			H		\dashv					H		ブ゛ルーク゛ラス (ダラース	
クルセイダーフロア ブル (テブコナゾー			0000/#	0.511 1 4 #4-	/4-0EI #0 ≥÷)				Ш				J														ポット病)	1. 眼、皮膚に対して刺激性がある
ル水和剤)			2000倍	0.5リットル散布	休眠期前 発病初期		1				H				0		\dashv			\vdash		┪		+			H		ブ゛ルーク゛ラス (ダラース	ので、注意して使用する。
			400倍	0.1リットル散布	発病初期						H				<i></i>					-		_							ポット病)	
		3回以内	1~2g/平方メート	0.25リットル散布	発病初期						H		+							\vdash		7								1. 眼、皮膚に対して刺激性がある
クロステクト水和剤			ル																0	1										ので、注意して使用する。
(マンゼブ・ミクロ ブタニル水和剤)			2~3g/平方メート ル	0.5リットル散布	発病初期																0									2. 水産動植物に影響を及ぼす恐れがあるので、河川、養殖池等に飛散、流入しないよう注意する。
サブデューマックス		3回以内	1000倍	500ミリリットル散布	発病初期						П					0					0									1. 眼、皮膚に対して刺激性がある
液剤 (メタラキシル M液剤)			200倍 400倍	100ミリリットル散布 200ミリリットル散布	発病初期 発病初期			Н			Н									+	0	-			-					ので、注意して使用する。
ザンプロターフ (ア メトクトラジン水和 剤)		3回以内	1000倍	0.5リットル散布	発病初期											0	Ī				0									
判) シグネチャーWDG		8回以内	100倍	0.1リットル散布	発病初期						H					0					0									1. 夏期高温時に連用散布すると薬
(ホセチル水和剤)			125倍 250倍	0.25リットル散布 0.5リットル散布	発病初期 発病初期			Ш			Ш					0					0									害(黄化)を生ずる恐れがあるので 注意する。
		4回以内	100倍	50ミリリットル散布	発病初期					0	H									\vdash		_		\top			Н			1. 寒地型西洋芝のグリーンには薬
シバンバEXフロア			200倍	100ミリリットル散布	発病初期					0	П																			害を生じる恐れがあるので、付近に
ブル (アゾキシスト ロビン・ヘキサコナ			250~500倍 333~400倍	200ミリリットル散布 200ミリリットル散布	休眠期前 発病初期)	Н				C)						-								ある場合にはかからないように注意 する。
ゾール水和剤)			333~500倍	200ミリリットル散布	休眠期前		0		Ľ		П																			2. 眼、皮膚に対して刺激性がある
		4回以内	1000倍	200ミリリットル散布	発病初期 休眠期前)	0		0	H			(0		-			┢		-			-					ので、注意して使用する。 1. 水産動植物に影響を及ぼす恐れ
シバンバフロアブル(アゾキシストロビ		JEIST 1	1000	200 ())) / (発病初期		0										4					_			L		L			があるので、河川、養殖池等に飛 散、流入しないよう注意する。
(アクキンストロピン・シプロコナゾー ル水和剤)			666~1000倍	200ミリリットル散布	発病初期				С		Ц						4					_			L		L			2. 寒地型西洋芝のグリーンには薬 害を生じる恐れがあるので、付近に ある場合にはかからないように注意
			1000jµ	200 CO O O O TO BAILD	>=\rightarrow \rightarrow \rig					0																				する。
		4回以内	100~150倍	200ミリリットル散布	根雪前																			C	0				ブルーゲラス (雪腐小 粒菌核病、紅色雪 腐病)	1. 水産動植物に影響を及ぼす恐れ
シャルマット水和剤			1000倍	1~2リットル散布	発病初期			0			Ш														L				NR1 / F 1 /	があるので、河川、養殖池等に飛 散、流入しないよう注意する。
(ベノミル・メプロ			600~1000倍	1~2リットル散布	休眠期前		0	Н			oxdot									L		_								2. 夏期高温時の連続散布は、ベントガラスに軽微な芸蕉の芸化な生ぎ
ニル水和剤)					根雪前 発病初期					0	H			+			+)	0		+		C	, 0					トグラスに軽微な茎葉の黄化を生ず ることがあるので注意する。
			600倍	1~2リットル散布	秋~春期			П		Ŭ	П									Ŭ						0				3. 眼、皮膚に対して刺激性がある ので、注意して使用する。
				5リットル散布	発病初期 発病初期)		$\vdash \vdash$		0				-	0	С	1									ライグラス(さび病)	いて、任息して使用する。
	1		l	0 / / 1:7F BX/III	元が70別																	\mathcal{I}								1

農薬名 (農薬の種類)	毒性	使用回数	希积倍数	散布量・方法 (記載のない場合は 平方メートル当たり)	使用時期	赤焼病	(葉腐病(春はげ症)	似葉腐病(象の足	ゾー	日本	葉腐病(ブラウン	ピシウム病	フェアリーリング病フェアリーリング病	だ / 、スポリカい美古柄(ゾイシアデクライ)	クロティックリング	病	リア	かさ枯病 カンド	立 古病(テイクオーレペソチ)	炭疽病	葉腐病(ブラウン	ピシウム病	フェアリーリング病	トレミントスポリウム裏古 裾色雪腐病	雪腐小粒菌核病	紅色雪腐病	口一	スポットロージまれ	ドレクスレラ葉怙病	その他の適用品種 (病害名)	使用上の注意事項
セルカディスフロア ブル (フルキサピロ キサド水和剤)		4回以内	2000倍 400~800倍 400倍 800倍	500ミリリットル散布 200ミリリットル散布 100ミリリットル散布 200ミリリットル散布	休眠期前 休眠期前 大眠期前 根雪前 発病初期 発病初前期 発病初前期 発病初期 発病初期期	C				0					0										0						1. 水産動植物に影響を及ぼす恐れ があるので、河川、養殖池等に飛 散、流入しないよう注意する。
セレンターフ顆粒水 和剤 (ペンシクロン 水和剤)		6回以内	0.5g/平方メートル	0.1~0.5リットル散布	発病初期					0																					1. 眼、皮膚に対して刺激性がある ので、注意して使用する。
センチネル顆粒水和剤(シプロコナゾール水和剤)		4回以内	2000~2500倍 2500倍	250ミリリットル散布 250ミリリットル散布	休眠期前 休眠期前 発病初期		0	0 ())	0					0																1. 西洋芝には薬害を生ずるおそれがあるので、付近にある場合にはかからないように注意する。 2. 眼、皮膚に対して刺激性があるので、注意して使用する。
ダイブフロアブル (アゾキシストロビ ン・ジフェノコナ ゾール水和剤)		7回以内	1000倍 167倍 2000倍 333倍	300ミリリットル散布 50ミリリットル散布 1リットル散布 100ミリリットル散布	根雪前 発病初期 発病初期 発病初期 発病初期														C	0 0	0	0)		0	0					1. 水産動植物に影響を及ぼす恐れがあるので、河川、養殖池等に飛散、流入しないよう注意する。 2. 眼、皮膚に対して刺激性があるので、注意して使用する。
ダコグリーン顆粒水 和剤 (チウラム・T PN水和剤)		8回以内	250倍	0.5リットル散布	発病初期														C	0	0							(つ ^に	ば) (カーブラリア葉枯病) 、ブルーグラス	1. 水産動植物に影響を及ぼす恐れ があるので、河川、養殖池等に飛 散、流入しないよう注意する。 2. 夏期高温時の散布は、葉が褐色 または黄化することがあるので注意 する。 3. 眼、皮膚に対して刺激性がある ので、注意して使用する。
ダコニールターフ (TPN水和剤)		8回以内	1000倍 250~500倍 650~1000倍	1リットル散布 0.5リットル散布 1リットル散布	発病初期 発病初期 発病初期															0	0)							1. 水産動植物に影響を及ぼす恐れ があるので、河川、養殖池等に飛 散、流入しないよう注意する。 2. 眼、皮膚に対して刺激性がある ので、注意して使用する。
タフシーバフロアブ ル (テブコナゾー ル・ペンシクロン水 和剤)		6回以内	1000倍 500倍	1リットル散布 0.5リットル散布	休眠期前 発病初期 発病初期		0			0			0 0)			0		C		0	() C	O							
ダラーキック(プロ シミドン水和剤)		2回以内	200~400倍	0.2リットル散布	発病初期														С)											1. 眼、皮膚に対して刺激性があるので、注意して使用する。
チッパー乳剤(ミク ロブタニル乳剤)		5回以内	1500~3000倍 3000倍	0.2リットル散布 0.2リットル散布	発病初期 発病初期			())	0						H					H										1. 眼、皮膚に対して刺激性があるので、注意して使用する。

	1				1					日本誌	す									_	ベント	、ゲラ	フ							1
農薬名 (農薬の種類)	毒性	使用回数	希釈倍数	散布量・方法 (記載のない場合は 平方メートル当たり)	使用時期	病薬	葉腐病(春はげ	葉腐病(象の足	バール	葉腐病(ラージパッチ)	フラウ	ピシウム病	フェアリーリング病へルミントスポリウム葉枯病	柄(ゾイシアデクライン	リ	焼ガ	がら枯病	オ	スポー	炭疽病	葉劈丙(ブラウンパツチ) ピシウム病	アリーリ	スポリ	V 型	紅色雪腐病	(イエロ	ット庁	ドレクスレラ葉枯病	その他の適用品種 (病害名)	使用上の注意事項
ディアマンテ (トル クロホスメチル・マ		5回以内	1000倍	0.5リットル散布	発病初期						T								0	0	Э	П					1			
ンデストロビン水和 剤)			2000倍	0.5リットル散布	発病初期																	0								
		6回以内	1000~1250倍	0.5リットル散布	発病前~ 発病初期											0			0	0	0 0									1. 水産動植物に影響を及ぼす恐れ
デディケートフロア ブル (テブコナゾー			200~250倍	0.1リットル散布	発病前~ 発病初期														0											があるので、河川、養殖池等に飛散、流入しないよう注意する。
ル・トリフロキシス トロビン水和剤)			2000倍	1リットル散布	発病前~ 発病初期																	0								2. 高温時に薬害(黄緑化)を生じる恐れがあるので注意する。 3. 眼、皮膚に対して刺激性がある
			400倍	0.2リットル散布	発病前~ 発病初期				0	0																				ので、注意して使用する。
		3回以内	200倍	0.5リットル散布	発病前~ 発病初期												0													1. 水産動植物に影響を及ぼす恐れ があるので、河川、養殖池等に飛
			250~500倍	1リットル散布	発病初期	0							С)						(Э		0							散、流入しないよう注意する。 2. ベントグラス使用時は、夏期高
ドウグリン水和剤 (有機銅水和剤)			250倍	1リットル散布	発病初期													0												温時に連続散布すると、茎葉が黄褐 変することがあり、また、誤って高
			40倍	0.1リットル散布	根雪前																			C)					濃度で散布すると、薬害を生ずるお それがある。
			80~100倍	0.2~0.25リットル散布	根雪前																			C	0					3. 眼、皮膚に対して刺激性がある ので、注意して使用する。
トップグラスドライ		8回以内	1000倍	500ミリリットル散布	休眠期前 秋~春期		0												Н			Н				0				
フロアブル(チオ			15005	111 1 111-	発病初期			0		0										0)		_							1. 眼、皮膚に対して刺激性がある
ファネートメチル水 和剤)			1500倍 500~1000倍	1リットル散布 500ミリリットル散布	発病初期 発病初期					O			С)		()	O		0		Н	0		-					ので、注意して使用する。
			500倍	500ミリリットル散布	発病初期														Ŭ	0										
		8回以内	150倍	0. 25リットル散布	秋期 秋期~春 期																							リン 症 日 ば	本芝(こうらいし 本芝(こうらいしば) (ネクロティックリングス	
トップティ水和剤 (チオファネートメ チル・トリフルミ ゾール水和剤)			400倍	0.5リットル散布	秋期~春																							バ リン 症	ンク゛デッドスポット Ĕ)	1. 水産動植物に影響を及ぼす恐れがあるので、河川、養殖池等に飛散、流入しないよう注意する。 2. 眼、皮膚に対して刺激性があるので、注意して使用する。
					期																							ば	「本之(こうらいしば) (ネクロティックリンク・ス ・ット病)	
			500~1000倍	0.5~1リットル散布	発病初期	0)				С))	_	0	0	C		0				\Box		-	
			500倍	1リットル散布 1リットル散布	発病初期 発病初期			\vdash			+			-				0	Н			H			+		-			
	1	l	のの同	11 2 2 下7と取4月	元州州朔					\cup																				

農薬名 (農薬の種類)	毒性	使用回数	希釈倍数	散布量・方法 (記載のない場合は 平方メートル当たり)	使用時期	1 フ	腐病	似葉腐病	ダラー スポ	栗腐病(ラー	葉腐病(ブラウ	ノリ	ヘルミントス。	立怙病(ゾイシア	赤焼	カーブラリ	************************************	立古病(テイクオ	炭炭	葉腐病(i		ヘルミント	褐 色	小	類化葉腐疖(イア	デッドス	ドレクスレ	その他の適用品種 (病害名)	使用上の注意事項
				137 173[27]		病・薬性病		の足	カット病	ンパッチ	ソンパッチ)	ががった。	リウム葉枯	アデクライン)	病		病ノノン	1 2	, 7円	ッンパッチ) ・	病し	リウム葉枯病	病	菌核病	当腐病 エローハッチ)	ット病	レラ葉枯病		
		6回以内	1000倍	0.5リットル散布	発病初期	C)									0													
トップバスター顆粒			100倍	0.1リットル散布	根雪前																			0					
水和剤(チオファ			500~1000倍	0.5リットル散布	発病初期							0							0	0									1. 眼、皮膚に対して刺激性がある
ネートメチル・メト			500倍	0.25~0.5リットル散布	発病初期	C)					ш				0				ш									ので、注意して使用する。
コナゾール水和剤)				0.25リットル散布	休眠期前		0					\blacksquare						_		ш						_			
				0 = 11 1 1 + #4	発病初期					0		\perp								ш					_				
) =) = , - 1		4014	cor /#	0.5リットル散布	根雪前		-				_	+			-			_		Н		_		0		_			
トライアンフ水和剤		4回以内	625倍	250~500ミリリットル 散布	発病初期														0	0									
(フルトラニル・プ ロピコナゾール水和				取和 500ミリリットル散布	休眠期前						_	+	_		\vdash		_	-	_	Н	_		H			-			
剤)				500ミリリツトル畝布	根雪前		O				_	+					_	_		\vdash									
Hill	+	에티기뉴	0.5~1g/平方メー	1リットル散布	松雪削 発病初期	_	+		_		_	+			\vdash		-	-	_	H			H	U		-			
トルファン(バリダ		0回以四	し.5~1g/十ガメートル	1 9 9 F / P (EX / I)	光州州州	С				0			0			0			0	0		0							
マイシン・フェリム			0.5g/平方メートル	0 9リットル散布	発病初期		+					+			\vdash								Н						
ゾン水和剤)			0.06/ 1/3//	0.5~1リットル散布	発病初期		+				_	+					_		+	\sim	\bigcirc		Н			-			
				1リットル散布	発病初期)										
	+	4回以内	1000倍	1リットル散布	発病初期																								
		I I I SAI I	500~1000倍	1リットル散布	休眠期前							\top			-					П			Н						1. ベントグラスに使用する場合、
バシパッチ水和剤				- 2 7 1 12111	及び萌芽		0																						夏期高温時に連用散布すると軽微な
(プロピコナゾー					前																								茎葉の濃緑色化、および褐変を生ず
ル・メプロニル水和					発病初期					0										0									ることがあるので注意する。
剤)			500~1500倍	1リットル散布	発病初期								0																2. 眼、皮膚に対して刺激性がある
			500倍	1リットル散布	根雪前																			0					ので、注意して使用する。
					発病初期													C	0										
		8回以内	2000倍	0.25~0.5リットル散布	発病初期					0																			
		1	1	0.25リットル散布	休眠期前		0																Ш						
パッチコロン水和剤					発病初期															0									1. 眼、皮膚に対して刺激性がある
(シメコナゾール水				0.5リットル散布	発病初期														0										ので、注意して使用する。
和剤)			4000倍	0.5リットル散布	発病初期					0																			
			800倍	0.2リットル散布	休眠期前		0													\sqcup									
	_				発病初期	C)			0				0						ш									
		8回以内	1000倍	0.5~1リットル散布	発病初期								0															ハ゛ーミュータ゛ク゛ラス (ヘルミ	
1		1	1	0 = 11 1 1 + #4-	200 at to the			\vdash				\perp	_							ĽΊ								ントスポ゚リウム葉枯病)	
パッチバスター(イ		1	100/7	0.5リットル散布	発病初期			\vdash			_	+							0	\vdash			Н						1. 水産動植物に影響を及ぼす恐れ
プロジオン・イミノ		1	100倍	0.05リットル散布	発病初期			\vdash			_	+							0	\vdash			Н						があるので、河川、養殖池等に飛
クタジン酢酸塩水和 剤)		1	125倍	0.25リットル散布	根雪前		-	\vdash	-			+			\vdash		-			\vdash		+	H	0	\leq	-			散、流入しないよう注意する。
Hal			250倍	0.5リットル散布	根雪前			\vdash			-	+			\vdash		-			\vdash	_								
		1	300倍	1リットル散布	根雪前		+	\vdash		0	-	+			\vdash					\vdash		+		0		-			
	+-	CEDIA	500倍	0.5~1リットル散布	発病初期			\vdash		\cup	-	+			\vdash		-			\vdash	_	0							
ist		6回以内	1000~1500倍 1000~2000倍	500ミリリットル散布	発病初期			\vdash				+			\vdash	0	-			\vdash		0							1. 夏期高温時の連続散布では、ベ
バナーマックス液剤 (プロピコナゾール		1	1500~2000倍	500ミリリットル散布 500ミリリットル散布	発病初期		/	\vdash				+	U		\vdash		-		0	\vdash			H			-			ントグラスの葉色がやや濃くなることがあるので注意する。
液剤)			1500倍	50ミリリットル散布	根雪前 発病初期			-	<u> </u>		-	++			\vdash		_			\vdash					J				2. 眼、皮膚に対して刺激性がある
114/13/	1		400倍	100ミリリットル散布	発病初期	2			3		-	+					-			H							\vdash		ので、注意して使用する。
	1	l .	400百	100ミリリツトル畝巾	光州忉别		/		ノ																				· · · LASO CD/11 / 20

				1							日本	岁					1					ベ	ント	グラ	ス					Т		
農薬名 (農薬の種類)	毒性	使用回数	希釈倍数	散布量・方法 (記載のない場合は 平方メートル当たり)	使用時期	为亡	カーブラリア葉	似葉腐病(春はげ	(象の足	タラー スオット疳	病(ラージパッ	葉腐病(ブラウンパッチ)	., .	フェアリーリング病	立枯病 (ゾイシアデクライン)	クロティッ クリングスポッ	焼病	カーブラリア葉枯病	かさ 枯病	リンルリ	7 2	. 7	ピシウム病	リング病	・スポリウム	粒	紅色雪腐病	ハ(イエロー	デッドスポット病	レラ葉古	その他の適用品種 (病害名)	使用上の注意事項
バリダシン液剤 5		8回以内	1000倍	1リットル散布	発病初期	ı																0										1. 眼、皮膚に対して刺激性がある
(バリダマイシン液 剤)			500倍	0.5~1リットル散布	発病初期	ı					0											0					H					ので、注意して使用する。
ファンターフ顆粒水 和剤 (ピリベンカル		5回以内	2000~4000倍	0.5リットル散布	発病初期	I) C	Ť								V.	日本芝(こうらいし ば) (カーブラリア葉枯 病)	1. 水産動植物に影響を及ぼす恐れ があるので、河川、養殖池等に飛 散、流入しないよう注意する。
ブ水和剤)			400倍	0.1リットル散布	発病初期																										バルーク゛ラス (ダラース パット病)	2. 眼、皮膚に対して刺激性がある ので、注意して使用する。
プレビクールN液剤 (プロパモカルブ塩		8回以内	400~600倍	1リットル散布	発病初期	l											0															1. 水産動植物に影響を及ぼす恐れ があるので、河川、養殖池等に飛 散、流入しないよう注意する。
酸塩液剤)			500倍	0.5リットル散布	発病初期																		0									取、加入しないよう注意する。 2. 眼、皮膚に対して刺激性がある ので、注意して使用する。
プロテクメートWD G(プロピネブ水和		6回以内	1g/平方メートル	0.1リットル散布	発病前~ 発病初期																С)										1. 水産動植物に影響を及ぼす恐れ があるので、河川、養殖池等に飛 散、流入しないよう注意する。 2. ボルドー液、頻水和剤等銅を含 む薬剤との混用及び近接散布は薬害
剤)			2~3g/平方メート ル	0.5リットル散布	発病前~ 発病初期	ĺ											0				С)	0									を生ずる恐れがあるのでさける。 3. 夏季高温時には芝が黄化する恐れがあるので使用をさける。 4. 眠、皮膚に対して刺激性があるので、注意して使用する。
** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** **		4回以内	1000倍	0.2リットル散布	根雪前 発病初期														_								Ц					1. 水産動植物に影響を及ぼす恐れ
ベスグリーンDF (アミスルブロム水			2000~4000倍	0.5リットル散布	発病初期 発病初期		H		+			\vdash	0	-			H					+	0	\dashv			H	-				があるので、河川、養殖池等に飛 散、流入しないよう注意する。
和剤)			2000倍	0.5リットル散布	発病初期												0															2. 眼、皮膚に対して刺激性がある
	Ш		2500倍	0.5リットル散布	根雪前														I								П		I			ので、注意して使用する。
		8回以内	2000倍	500ミリリットル散布	発病初期		Щ		_					0			Ш							0			Ш		_			
ヘリテージ顆粒水和			3000~4000倍	200~500ミリリットル 散布	発病初期						0																					1. 水産動植物に影響を及ぼす恐れ があるので、河川、養殖池等に飛
剤(アゾキシストロ				500ミリリットル散布	休眠期前 根雪前		\dashv	U	+			Н		-			Н		+	-		+		\dashv	+			+	+	+		散、流入しないよう注意する。
ビン水和剤)					発病初期		\dashv							_			\circ						0									2. 眼、皮膚に対して刺激性がある
			400倍	50ミリリットル散布	発病初期		\dashv				0	П			Ŭ		Ĭ					ŏ					П		1			ので、注意して使用する。
			800倍	100ミリリットル散布	発病初期						O											Ó					П					
ボディーブロー水和剤(イミノクタジン		6回以内	1000倍	0.5リットル散布	発病初期		0							C)						О	0										1. 水産動植物に影響を及ぼす恐れ があるので、河川、養殖池等に飛 散、流入しないよう注意する。
アルベシル酸塩・ポ リオキシン水和剤)			200倍	0.1リットル散布	発病初期																											2. 眼、皮膚に対して刺激性がある ので、注意して使用する。

		1	1							日本	+,+-										- "	ント	<i>H</i> = -	-,					_	ı	
農薬名 (農薬の種類)	毒性	使用回数	希釈倍数	散布量・方法 (記載のない場合は 平方メートル当たり)	使用時期	赤焼病	薬腐病(春はげ	似葉腐病(象の足	タラースホット病	葉腐病(ラージパッ	葉腐病(ブニ	シウム病	フェアリーリング病	ルミントスポリウム	怙病(ゾイシアデクライクロティックリンクスホッ	赤焼病	ij	かさ枯病	立枯病(テイクオールパッチ)	ラースポー炭疽症	葉腐病(ブラム	ピシウム病	フェアリーリング病	ヘルミントスポー	小粒菌	紅色雪腐病	疑似葉腐病(イエローパッチ)	デッドスポット病	ドレクスレラ葉枯病	(病害名)	使用上の注意事項
		6回以内	1000倍	0.25~0.5リットル散布			0				Ш																				
				0 = 12) > ## -t-	発病初期					0	Ш		(\circ			0				0		(0							
ポリオキシンZドラ			2000倍	0.5リットル散布 1リットル散布	発病初期 休眠期前		0	0			Н		-			_		\dashv			-					_					1. 水産動植物に影響を及ぼす恐れ
イフロアブル (ポリ			2000行	19ットル飲布	発病初期)				Н			$\overline{}$										\circ				H			があるので、河川、養殖池等に飛
オキシン水和剤)			250倍	2リットル散布	発病初期						т		0					_					0								散、流入しないよう注意する。
			500倍	0.25リットル散布	発病初期						П									0	1		Ŭ								
				0.5~1リットル散布	発病初期								0										0								
		6回以内	2000倍	1リットル散布	発病初期														0												
ボンジョルノ乳剤 (テトラコナゾール 乳剤)			4000倍	0.5リットル散布	発病初期												0		(0	,		(0						芝(こうらいしば) (カープラリア葉枯病、 ヘルミントスス゚リウム葉枯 病)	1. 眼、皮膚に対して刺激性がある ので、注意して使用する。
			400倍	0.05リットル散布	発病初期														()											
		6回以内		0.5リットル散布	発病前~ 発病初期						Ш								(0	0		0								
ミラージュフロアブ ル (テブコナゾール			200~250倍	0.1リットル散布	発病前~ 発病初期			Ш																							
水和剤)			400倍	0.2リットル散布	発病前~ 発病初期			Ш		0																					
		1 H 101 4	500倍		発病前~ 発病初期						Ш								(
メダリオン水和剤		4凹以內	1250~2500倍 250倍	500ミリリットル散布 50ミリリットル散布	発病初期 発病初期			\vdash			Н		\dashv			\vdash		+	+	0	0		+	+	+	-		U	U		1. 眼、皮膚に対して刺激性がある
(フルジオキソニル			500倍	100ミリリットル散布	発病初期			\vdash			H		-			Н		\dashv		0	_		+					H			ので、注意して使用する。
水和剤)			833~1250倍	500ミリリットル散布	根雪前						П															0					
		8回以内	1000倍	0.25リットル散布	発病初期			0								Ĺ															
				0.5~1リットル散布	発病初期								(0									0	0						バーミューダグラス(ヘルミン トスポリウム葉枯病)	
モノクタジンフロア				0.5リットル散布	発病初期														(0										ブルーグラス(ダラースポッ ト病)	1. 水産動植物に影響を及ぼす恐れ
モノクタシンフロテ ブル (イミノクタジ ン酢酸塩・メプロニ ル水和剤)			125倍		根雪前																				0						があるので、河川、養殖池等に飛 散、流入しないよう注意する。 2.眼、皮膚に対して刺激性がある
/4*16/14/			250倍		根雪前			Ш			Ш							ot								0		Ш			ので、注意して使用する。
			300倍	1リットル散布	根雪前						Ш														C					ブルーグラス(雪腐小粒 菌核病)	
			500~1000倍	0.25リットル散布	休眠期前		0	ш		_	Н		_					Щ					_					Ш			
			500倍	0.5~1リットル散布	発病初期					\cup																					

		1	T	T						- 1	, state												, ,	<i>,</i> –							ı	
										日本	·之				-1							ベン	ト <i>ク</i>	フラ	`							
農薬名 (農薬の種類)	毒性	使用回数	希釈倍数	散布量・方法 (記載のない場合は 平方メートル当たり)	使用時期	赤焼病	東原布(春はけ	似葉腐病(象の	タラー フオット病	葉腐病 (ラージバッチ)	腐病 (ブラウンパッ	ピシウム病	ェアリーリング病	ルミントスポリウム葉は	枯病(ゾイシアデクライン)		赤・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	かさ枯病	才	ダラー スポット病	炭疽病	ウ .	ピシウム病	アリーリ	* 一、 ・ スポリカム集出	雪腐小粒菌核病	紅色雪腐病	イエロ	デッドスポット	ドレクスレラ葉枯病	(病害名)	使用上の注意事項
	+	8回以内		200ミリリットル散布	発病初期		H	+ +			+				-1					+				Ŧ			H		H			1. 水産動植物に影響を及ぼす恐れ
モノドクターフロア ブル (ジラム水和 剤)			平方メートル															С			0											があるので、河川、養殖池等に飛 散、流入しないよう注意する。 2. 無機銅を含む剤との混用及び近 接散布は、薬害を生じる恐れがある のでさける。 3. 夏期高温時に連用散布すると薬 客生じる恐れがあるのでさける。 4. 眼に対して刺激性があるので、 注意して使用する。
		5回以内	1500~2000倍	1リットル散布	発病初期																										バーミューダグラス(ヘルミン トスポリウム葉枯病)、ブ	
ラリー水和剤(ミク ロブタニル水和剤)			1500/7	0.0511 1.4 #/-	20 vC +21 HB)	Ш	0											0)						ルーケ゛ラス(ダ ラースポ゚ット 病)	1. 眼、皮膚に対して刺激性があるので、注意して使用する。
			1500倍 750~1500倍	0.25リットル散布 0.25リットル散布	発病初期 発病初期	(+							-					0									-			
			750~2000倍	0.25リットル散布	発病初期																0											
ランマンPフロアブ ル(シアゾファミド		6回以内	1000倍 200倍	0.5リットル散布 0.1リットル散布	発病初期			ш							_	(2		-	_		(2	_	_		_		_			
水和剤)			400倍	0.1リットル散布	発病初期 発病初期			+							-		4												H			
	+	2回以内	0.15g/平方メート	0.2~0.3リットル散布	発病初期					C)											-							Н			a HD shaddan bila saddal Willel 10 have
リゾトップ (フラメ トピル水和剤)				0.1~0.3リットル散布	休眠期前		C)																								1. 眼、皮膚に対して刺激性があるので、注意して使用する。
1 C/V/N/14/HIJ/	1				発病初期			П		С)																					いく、 上思しく区用する。
ロブドー水和剤(イ		5回以内	300倍	1リットル散布	根雪前																					C)					1. 水産動植物に影響を及ぼす恐れ があるので、河川、養殖池等に飛
プロジオン・有機銅水和剤)			500倍	1リットル散布	発病初期									0								0		(\supset						バーミューダグラス(ヘル ミントスポリウム 葉枯病)	散、流入しないよう注意する。 2. 眼、皮膚に対して刺激性がある ので、注意して使用する。
		2回以内	1500倍	0.5リットル散布	根雪前																					0) C				ブルーグラス(雪腐小粒 菌核病、紅色雪腐 病)、ライグラス(雪腐小 粒菌核病、紅色雪腐 病)	
芝美人フロアブル (メトコナゾール水 和剤)			600倍	0.2リットル散布	根雪前																					С) C				ブルーグラス(雪腐小粒 菌核病、紅色雪腐 病)、ライグラス(雪腐小 粒菌核病、紅色雪腐 病)	1. 眼、皮膚に対して刺激性がある ので、注意して使用する。
		6回以内	1500~2000倍	0.5リットル散布	発病初期															0	0	0		C								
			600~800倍	0.2リットル散布	発病初期					C)		H					_	+	-		_		-	_		-		_			
			750~1000倍	0.25リットル散布	発病初期					C)		1		\circ	\circ																

						1					Н 7	本芝											~	ント	ガラ	, Z								
農薬名 (農薬の種類)	毒性	使用回数	希釈倍数	散布量・方法 (記載のない場合は 平方メートル当たり)	使用時期	赤焼病	カーブラリア葉枯病	疑似葉腐病(春はげ症)	疑似葉腐病(象の足跡)	さび病		集別病(ラージパンタ路病(フラヴンノ	と 写写 イブラフィッチンピシウム病	フェアリーリング病	ントスポリ	枯病(ゾイシアデクライン)	イックリングスポッ	赤焼病	カーブラリア葉枯病	村州 (ライクス) ノハンラ	左古病(テイカオーレペツチ)		葉腐病(ざ	ピシウム病	フェアリーリング	ヘルミン	褐色雪腐病	雪腐小粒菌核病	紅色雪腐病	以集寫病(イエコーパツ)	3 L	(病	D適用品種 害名)	使用上の注意事項
			1000~2000倍	0.5リットル散布	発病初期																	С	0											
			1000~3000倍	0.5リットル散布	発病初其											ш					C								_					
緑化用ベンレート水 和剤(ベノミル水和 剤)			1000倍	0.5リットル散布	発病初期																								0			ペーンニアルラー雪腐病)ルーク・ラス(を病)病)	イグラス(紅色 、ケンタッキーブ 紅色雪腐	1. 水産動植物に影響を及ぼす恐れがあるので、河川、養殖池等に飛散、流入しないよう注意する。 2. 眼、皮膚に対して刺激性がある
(FIL)			2000~3000倍	2リットル散布	発病初期																		0											ので、注音して使用する。
			400~800倍	0.2リットル散布	発病初期																											こうらV ラリア葉枯	ヽしば(カーフ 病)	2
			400倍	0.2リットル散布	発病初其	玥 [